

【NHK】 知ってる?! 4歳児のヒミツ

第107号 2019年3月18日発行

ミマモルジュ挨拶

ホテルに宿泊客の様々な相談や
ご要望に応えるコンシェルジュがいる
ように、保育においても様々な
ご要望や悩みがあると思います。

「見守る」+「コンシェルジュ」=
ミマモルジュとして、保育に関する
ご要望にお応えしていけるよう
活動していきます。

株式会社カガヤ 奥山卓矢

知ってる?! 4歳児のヒミツ

子どもたちの知られざる世界を、リモートカメラで観察するドキュ・
エンタメ番組。そこには大人顔負けの個性と人間関係が広がっていた!
番組MCは麻生久美子・澤部佑。

4歳児は、社会性に目覚める年頃。その時、心と脳はどんな成長過程に
あるのか、専門家の“ナルホド”な解説と共に、子どもの世界をこっそり
見ちゃう番組。

10人の子どもが集まった教室では「事件」がいっぱい! 友達の輪に
入れず、寂しそうな女の子。そこに、そっと近づいていく子が!
相手の気持ちを考えた、大人顔負けの行動とは?

一方、おもちゃを巡るトラブルも! 子供たちだけ解決できる?
イギリス発、海外人気番組の日本版。

【ゲスト】玉川大学教育学部教授：大豆生田啓友

東京大学大学院教授：開一夫

聖心女子大学准教授：高嶋景子

【司会】麻生久美子、澤部佑

[NHKドキュメンタリーより](#)



放送を見て感じたこと



地球ドラマチック「4歳児のヒミツ～驚きがいっぱい～」

イギリスのある保育園で4歳児10名の日常に密着し、どのような関わりを見せるのか、その日本版として制作してくれたのが今回の番組のようです。

番組内では、おもちゃを巡る解決の関わりや園名を自分たちで決めたり、ホールケーキ食わずに待ってられるか。1つ余ったケーキをどうするかなど、子どもたちの世界が映し出されていました。

日頃、園の中で起こる日常茶飯事なことなのかもしれませんが、子ども同士の関わりを解説付きで観ると、行動の意図が垣間見れたように感じました。

スポーツ中継では必ず解説者の方がいて、プレーの意味や難易度、選手の人柄などが解説されますが、その解説があってスポーツ観戦の面白みが増すように感じています。

ラグビーやスノーボードのハーフパイプなど、日本人が活躍するスポーツでありながら、自分が知らないスポーツのルールは、その解説によって見る目を養わせてくれます。

そう思った時、保育の場面で普段先生方は子どもたちに関わるプレイヤーでありながら、保護者に今日の出来事を伝える解説者でもあり、その解説が保護者との信頼関係に繋がるのだと感じました。

そして、4歳の子どもの担任の代表として、G T園から2名の先生が選ばれ、保育に当たっていることをTVを観ていて誇らしく感じました。

(報告者：株式会社カグヤ 奥山卓矢)

●過去のバックナンバー

第104号

行事の意義を考える「ひな祭り」

第105号

新宿せいが子ども園成長展①

第106号

新宿せいが子ども園成長展②

<http://www.caguya.co.jp/topics/news/p9889/>



〒161-0023

東京都新宿区西新宿3-2-11 新宿三井ビルディング2号館10階

Tel:03-5909-7155

毎週月曜日に配信しています。

ミマモルジュメールマガジン発行：株式会社カグヤ 奥山卓矢

ミマモルジュメールマガジン



メールマガジンのご登録は、

QRコードからお願いします。